

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月 6日(日)	試合番号	E-ち	準決勝
種別	少年女子	会場	武蔵村山市総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
大分県			埼玉県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
26	11	前半	3	13	
	15	後半	10		
		第1延長前半			
		第2延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

少年女子準決勝、大分県対埼玉県の対戦、大分県のスローオフで試合開始。先制したのは大分県、5番川上の速攻。対する埼玉県は7番眞方のロングシュートが初得点。両チーム、キーパーの好セーブもあり、互いにリズムに乗れず前半6分大分県リードの2対1というロースコア。埼玉県は大分県の堅いディフェンスの前に、ボールがうまく回らず前半15分7対2とリードを許す。両チーム連戦の疲れからか、前半15分からの8分間得点なし。たまりかねた大分県は前半23分タイムアウトをとる。直後、監督の期待に応えるように大分県6番神田がカットインシュートを決める。その後も大分県は得点を重ね、11対3と大分県リードで前半終了。

後半戦は両チーム共リズムが出てきて点の取り合いになり、後半10分大分県リードの16対9と試合が動き出す。後半13分大分県1番塩崎の顔面による好セーブ等もあり、20分には22対11と試合を決定づけた。埼玉県は最後まで大分県の堅いディフェンスの前に自分たちのペースをつかむことが出来ず、26対13大分県の勝利で試合終了となる。

送信日時	10月 6日(日) 14:18	送信者名	武蔵村山会場
------	-----------------	------	--------